

**「●●●●●ガイドライン」  
策定にかかる参加者の COI 自己申告書** YYYY-YYYY

日本放射線腫瘍学会理事長（ガイドライン委員会委員長／ガイドライン作成責任者）殿

申告者氏名（会員番号）： \_\_\_\_\_（ \_\_\_\_\_ ）

所属（機関・講座/診療科）・職名： \_\_\_\_\_

本学会での役職名：  会員  代議員  理事  非会員

**ガイドライン公表時の COI 開示の同意**

JASTRO では、ガイドライン公表時には、日本医学会 診療ガイドライン策定参加資格基準ガイダンスに準拠し、その時点で前年に遡って過去3年間の策定参加者ごとの所属・職名と COI 状態について、所定の表示例（別添）にて、ガイドライン本文と併せて公開します。

私は上記ガイドライン公表時の COI 開示に同意いたします。

**経済的 COI**

（当該期間の「役員などの COI 自己申告書」を一部もしくはすべて提出済）

私は、「役員などの COI 自己申告書」により、開示済みの直近の COI に変更がないため、それをもって本ガイドラインの COI 開示として代用することに同意する。併せて、本ガイドラインの統括委員会委員長等が確認することに同意する。

所定の「COI 自己申告書」を提出いたします。

**アカデミック COI** ※別添参照 参考) COI の種類

学術団体の理事・監事以上の役職に就いている。（主な学会名 \_\_\_\_\_）

本ガイドラインの執筆を担当した部分で、自らの学術論文を引用している。

\*執筆後、本項該当の際は、ガイドライン作成責任者へお知らせください。（該当箇所とその文献番号 \_\_\_\_\_）

本ガイドラインの内容に関連する研究に従事している（公的研究費等）。

（主な研究内容 \_\_\_\_\_）

他のガイドライン作成に関与している。（主なガイドライン名 \_\_\_\_\_）

所属機関は強度変調放射線治療の施設基準を満たし届け出ている。

所属機関は定位放射線治療の施設基準を満たし届け出ている。

所属機関は粒子線治療施設である。

その他 「その他」の内容 \_\_\_\_\_

申告日（西暦） \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

申告者署名 \_\_\_\_\_ 印

個別に収集した当申告書は JASTRO にて3年間保管されます。